

(第6条関係)

事業計画書

事業名	シニア世代生き生き地域資源マップ作り事業
団体名	ほっとする街を考える会 kinari

取り組もうとする松戸市のテーマ (課題)	<p>少子高齢化の進展は松戸市も例外ではなく、特に金ヶ作地区は古くから住む住民の高齢化が進み、町会等の地域活動の担い手が減少し、活気がなくなっている。</p> <p>一方、首都への交通の便が良いことから戸建てやマンションに移り住む新しい住民が増加している。</p> <p>しかし、閉鎖的な土地柄で新・旧住民の2極化が目立ち、交流する機会が殆どない。また、この地域は調整区域ということもあり、公共施設が少なく新住民は地域の情報を得にくい状況が窺われる。</p> <p>地域が活力を失わず、住民が豊かな生活を送るためには、新・旧住民が相互の理解を深めること、地域資源や課題を共有することが必要と考える。</p>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none">・住民が自分らしく生き生きと生活するために活用している情報を収集する (公共サービス以外の社会資源に焦点を当てる)。・現にある地域の資源をマップに落とすことで、住民それぞれが必要な社会資源の情報を得やすくする。(地域資源の見える化)・地域課題を明確にする (ニーズ把握)・参加者同士の交流の機会となり、新・旧住民の顔の見える関係作りができる。・新しく移り住んだ住民にも地域を知ってもらい、愛着を持ってもらうきっかけとなることを期待する。
事業内容	<p>1 事業内容</p> <ol style="list-style-type: none">①情報収集のきっかけ、交流の場作りとして交流イベントを開催する。 地域の情報を多く持つ高齢者世代と移り住んで来たリタイア世代を中心に、自らが活用している社会資源や知っている情報を持ち寄ってもらう。②集めた情報のまとめ・周知、ニーズ把握③集めた資源の体験会を行う④シニア世代生き生き地域資源マップを作成する <p>・住民目線の小さな商店や自主的に活動している生きがい活動などに焦点を当て、公共サービス以外の地域の中で自分らしく生き生きと生活するために役立つ社会資源のマップを作る。</p> <p>・集めた情報の集約を行い、参加者に周知、地域に欲しい資源を聞く (まちに必要なものを考える機会とする)</p> <p>・体験会は住民が持ち寄った情報から参加者の要望を踏まえ、検討する。</p> <p>・対象は地域住民、今回は高齢者・リタイア世代中心としているが、年齢の制限は行わない。</p>

2 スケジュール

	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
4月	イベント準備、周知、情報交換会の具体的内容検討	ポスター作成、公共施設等への配架
5月～ 6月	第1回イベント 情報交換会&会食会	イベントの趣旨説明、コミュニティカフェChoshiYa
7月	イベント準備、周知	第1回まとめ、ポスター作成、公共施設等への配架
10月	第2回イベント 情報交換会&茶話会	まとめた内容を周知、ニーズ把握（地域に欲しい資源）、コミュニティカフェChoshiYa、
11月	イベント準備、周知 体験会の内容調整	第1回まとめ、ポスター作成、公共施設等への配架
12月	第3回イベント 体験会&茶話会	把握した地域資源の体験会を行う、コミュニティカフェChoshiYa
1～2 月	マップ仕上げ、ふりかえり	マップ印刷

既存の事業から
ステップアップ
する部分
※ステップアップ
助成のみ

事業の目標

- ・ イベント参加人数 合計45人以上を目指す
- ・ シニア世代生き生き資源マップの完成

今後の展望

- ・ 出来あがったマップは参加者以外に社会福祉協議や、地域包括支援センターなどにも配布し活用してもらおう。
- ・ 把握した情報をもとに地域資源の情報発信のハブ・拠点作りをする。
- ・ 地域に無いニーズは地域の中で解決できるアイデアや方策を出し合うきっかけ作りとしてのイベントの開催し、シニア世代が生き生きと自分らしく生活できるまちを目指して活動していく。
- ・ 次回は子育て世代の地域資源マップ作りを行い、最終的には多世代交流を目指す。

(第6条関係)

事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

科目		金額	積算内訳
団体	団体拠出金	¥ 8,250	対象事業費の一部及び対象外経費を団体の会計より拠出
	事業収入	¥ 13,500	300円(参加料) *延べ45人
		自己資金の合計額(A)	¥ 21,750
市	市民活動助成金(B)	¥ 58,000	
合計額(C) = (A+B)		¥ 79,750	

【支出】

科目		予算額	積算内訳
助成金の交付対象経費	消耗品費	¥ 3,800	紙 ポスター用1円*1,000部*3回 配布物用5円*20部*3回 模造紙50円*10部*1回
		¥ 3,000	筆記用具 サインペン100円*20本 マジック100円*10本
	食糧費	¥ 9,000	交流会茶菓代 200円*15人*3回
	印刷製本費	¥ 40,000	ポスター印刷代 5円*1,000部*3回 マップ印刷代 50円*500部*1回
	使用料	¥ 8,700	会場使用料 300円*5時間*4回 300円*3時間*3回
	保険料	¥ 4,050	行事保険 90円*延べ45人
		対象経費の合計(D)	¥ 68,550
その他経費			
	交通費	¥ 11,200	会員の交通費 400円(往復)*4人*7回
	その他経費の合計(E)	¥ 11,200	
合計額(F) = (D+E)		¥ 79,750	

【チェック項目】

- 1 助成金(B)が対象となる経費(D)欄の90%以内、自己資金(A)欄が対象経費(D)欄の10%以上であること。
- 2 助成金(B)が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。